

ゲリラ豪雨 に注意



▲急に空が暗くなり、雷鳴が…ゲリラ豪雨に注意!

テレビ ラジオ インターネットなど 情報収集で安全確保を



近年、局地的に猛烈な雨が降る「ゲリラ豪雨」が多発しています。都市部で下水道の処理能力を超える豪雨が起これると、道路の冠水や地下への浸水などの水害を引き起こすことが懸念されています。特に多発しやすい夏場を前に、必要な対策を講じていざというときに備えましょう 〇 河川公園課工務係 ☎ 3647-2538

側溝・雨水ますの点検で浸水防止

家の周りの側溝や雨水ますが詰まると冠水や浸水の原因となります。周りにものを置かず、日ごろから落ち葉やごみなど、排水を妨げるものはこまめに取り除きましょう。

「大雨浸水ハザードマップ」配布中

浸水しやすい場所の把握も重要です。河川公園課(区役所隣防災センター2階

4番)では、大雨時の浸水被害発生予想場所や注意事項等を記載した「大雨浸水ハザードマップ」を配布しています(区ホームページから閲覧可)。

外出時には必ず情報収集を

外出時には、その前日からテレビ・ラジオ等の天気予報を確認しましょう。外出先で空模様が怪しくなったら、インターネット(「東京アメッシュ」等)で情報収集しましょう。

水害に備えて「土のう」を配付

区では浸水被害を防ぐため、6~10月に毎月「土のう」を希望者に配付しています。台風接近時等の当日を含む直前対応は困難ですので、この機会をご利用ください※多量の場合等、配送できない場合があります [7月受付分の配送日] 8/1(木)以降の区が指定する日 [申] 7/26(金)までに電話で河川公園課工務係 ☎ 3647-2538



参議院議員選挙

投票時間 7月21日(日) 午前7時~午後8時

危険! 地下室に雨水が流入

地下室や半地下建築物、地下駐車場には、下水道管に収容しきれなくなった雨水が道路から多量に流入し、浸水する危険性があります。また、短時間に大量の雨水が下水道に流れ込むと、下水道管の水位が急激に上昇します。地下建築物は、地下部分の床が道路や地盤面よりも低いので、排水ポンプ設置等の浸水対策が充分でないと浴室や洗面所などの排水口から下水が逆流する恐れがあります。



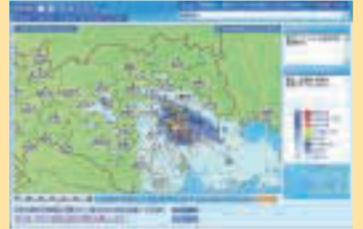
視界悪化 自動車の運転に注意

1時間に50mmを超えるような豪雨に見舞われると、水しぶきで視界が非常に悪くなり、自動車のワイパーもきかなくなります。雨水が道路に溢れて川ようになり、特に低い場所に流れ込んで冠水すると、気づかずに進入した自動車が水没するなど非常に危険な状況になりえます。自動車の運転には注意しましょう。



リアルタイムで 天候状況を確認 東京アメッシュ (都下水道局配信)

降雨状況を雨の強さとあわせて確認できます。5分間隔で更新されるので、雨雲の動きをリアルタイムで把握可能です [HP] <http://tokyo-ame.jwa.or.jp/> [携帯電話からのアクセス] 右記二次元コードを参照※スマートフォンでは専用アプリのダウンロードが必要な場合があります。



▼都内を中心に、各地の雨の強さを8段階の色で表示

災害情報をお知らせ こうとう安全安心メール

区が配信する「こうとう安全安心メール」から、気象庁からの情報として、気象警報や記録的短時間大雨情報などを入手できます。 [サービスの登録方法] ①koto-anzen@m.msgs.jpに空メールを送信(右記二次元コードからも登録可)※迷惑メールフィルタ等を設定している場合は、koto-anzen@city.koto.lg.jpを受信設定

②登録確認メール受信後、メール内のURLにアクセスし、配信希望の情報にチェックを入れ送信※登録済の方は配信メール下部に記載の「メール配信内容の登録・変更」URLにアクセスし、配信情報欄にチェックを入れ送信 〇 危機管理課危機管理係 ☎ 3647-9382



今号の
主な内容

[2面] 後期高齢者医療制度「保険料額決定通知書」等を送付 [4・5面] 夏休みイベント特集
 [7面] 塩浜福祉園非常勤職員(看護職員)募集、清掃事務所臨時職員(アルバイト)募集

UD
FONT